

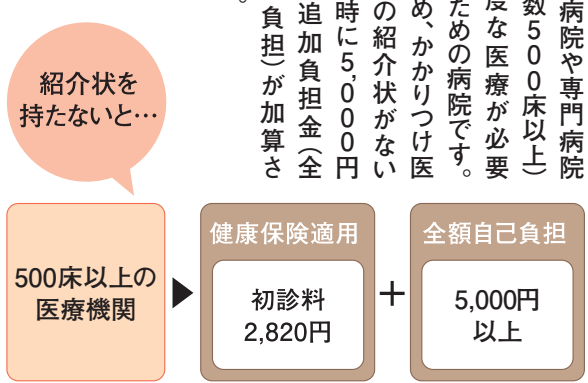
大病院にかかるよりも かかりつけ医を受診しよう

かかりつけ医とは日常的に診療や健康管理を行ってくれる身近なお医者さんのこと。急な発熱、痛み、不安な症状が出たら、まずはかかりつけ医を受診しましょう。本格的な検査や治療が必要になったら、紹介状を書いてもらって大病院や専門病院にかかり、治療が終わったらまたかかりつけ医に戻って経過を管理してもらうのが、かきこい方法です。



大病院や専門病院は 特別料金が加算されます

大病院や専門病院（ベッド数500床以上）は、高度な医療が必要な人のための病院です。そのため、かかりつけ医等からの紹介状がないと初診時に5,000円以上の追加負担金（全額自己負担）が加算されます。



かかりつけ医は こんなメリットがあります

- 大病院や専門病院に比べて、待ち時間が短く、じっくり診察を受けられる。
- もしも高度で精密な検査や入院が必要になったら、適切な病院を紹介してもらえる。
- 同じ医師が継続して診察するので、病歴や病状から運動や食事など日常の健康管理について適切なアドバイスをしてくれる。
- 家族ぐるみで診察を受けられるので、家族みんなの体質、アレルギーなどが判っていて安心。ハシゴ受診をする必要もなくなる。